

九州大学附属図書館付設教材開発センター 准教授公募要領

九州大学附属図書館付設教材開発センターでは、准教授を下記の要領で公募します。

- 1 公募人員 特定プロジェクト教員・准教授 1名
- 2 配置部署 九州大学附属図書館付設教材開発センター
- 3 業務内容 当センターは平成30年4月より次の2部門となる予定です。それぞれの活動内容は次の通りです。

① イノベティブ・オープン・エデュケーション部門

- ・講義・講演・講習会等の撮影・編集・公開
- ・SPOC(Small Private Online Course)、MOOC(Massive Open Online Course)制作
- ・多様なチャネル(OCW、YouTube、iTunes U、QIR等)による教材等コンテンツ発信
- ・電子教材開発における著作権処理支援や英語化支援
- ・インストラクショナルデザインに基づいたオープンコースの開発支援

② イノベティブ・コンテンツ・デザイン部門

- ・ICTを活用した電子教材等コンテンツの作成技法や作成ツールの開発
- ・双方向型3次元マルチメディアやゲーム性を活用した電子教材の開発と開発支援
- ・携帯端末やVR/AR/MR等の新技術に対応する電子教材の開発と開発支援
- ・コンテンツの再利用性を高め再編集を可能とする基盤技術の開発
- ・インストラクショナルデザインに基づいた教材、教育方法の開発支援

今回の募集では、①イノベティブ・オープン・エデュケーション部門の准教授として、次に示す教材開発や教育技術に関する研究・開発を、英語などの外国語を中心に行い、広い教育的配慮のもとにセンター業務を遂行してまいります。

- ・基幹教育院、共創学部等で実施する英語による授業で使用する電子教材の開発
- ・学内のスタジオ機材を利用したMOOC制作と英語字幕作成
- ・インストラクショナルデザインに基づいたオープンコース開発

また、教育改革推進本部(平成29年11月1日設置)の「教育方法・教材開発部門」を兼務し、業務を遂行してまいります。

教材開発センターについては、<http://www.icer.kyushu-u.ac.jp> を参照して下さい。

- 4 応募資格 (1) 博士の学位を有する者
(2) 教育に深い関心を抱き、関連する分野で業績があること
(3) 英語の電子教材を作成し、英語で授業をできること
- 5 着任時期 平成30年4月以降のできるだけ早い時期
(任期) (平成33年度末まで)

6 応募締切 平成29年12月27日(水) 必着

7 提出書類

- (1) 履歴書(写真貼付のこと。)
- (2) 業績リスト
 - (a) 主要著書、(b) 原著論文、(c) 総説・論評・解説・書評等、(d) 学会発表等、(e) その他(特許、外部資金獲得実績など)に分類し、年代順に並べて下さい。なお、原著論文や学会発表等では査読の有無を明記してください。
- (3) 主要原著論文5編程度の論文別刷
- (4) これまでの研究概要、今後の研究計画、教育についての抱負(それぞれA4数ページ)
- (5) 照会可能な2名の方の名前、所属、連絡先等

8 提出先 〒819-0395 福岡市西区元岡744
九州大学附属図書館新中央図書館3階
附属図書館付設教材開発センター長 宛
※郵送の場合は簡易書留とし、封筒に「教材開発センター准教授応募書類在中」と朱書きすること。
※提出された書類は原則として返却しない。

9 問合せ先 附属図書館付設教材開発センター 古賀、西
E-mail: tokyozai@jimu.kyushu-u.ac.jp
TEL(092)802-6106

10 面接等 選考に際して、面接を実施することがあります。
そのための旅費等は自己負担となります。

11 その他

九州大学は、男女共同参画社会基本法(昭和45年法律第84号)の精神に則り選考を行います。男女共同参画推進室のURL <http://danjyo.kyushu-u.ac.jp/active/index.php> をご参照ください。

九州大学は、「障害者基本法(昭和45年法律第84号)」、「障害者の雇用の促進等に関する法律(昭和35年法律第123号)」及び「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律(平成25年法律第65号)」の趣旨に則り選考を行います。本学の障害者支援については、URL <https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/publication/handicapped-support> をご参照ください。